

木構造セミナー／基本編＋改修中級編

～絵に描いた餅を造らないために～

岡山市では8回目となる木構造の勉強会が開催されます。

改正建築基準法とはうまく付き合っていますでしょうか？まずは最新情報も解説してくれる「基本編」で乗り遅れないようにしましょう。

当勉強会では、「耐震改修編」と「新築編」を隔年で行ってきましたが、近年は改正建築基準法に対応するため、「新築編」を続けていました。今回は「中級編」のほうで、「耐震改修編」に立ち返ります。改修の需要はこれから増えていくことでしょう。実際の建物を調査する実習を予定しております。

日程外にも、新築・改修問わず、現場監理実習のチャンスが多いことは、このセミナーのボーナスポイントです。設計や構造計算が絵に描いた餅にならないよう、現場で正しく施工されることの重要度はますます高まっています。「基本編」と「改修中級編」とセットで丸一日の受講をお勧めします。

■ 日程：2026年4月18日（土）〔第1回目〕

4月～12月（※8月を除く）の土曜日（※全8回の詳細は裏面）

■ 対象：木造設計者・施工者（含プレカット）・確認審査員ほか

■ 場所：岡山県生涯学習センター（ビデオ受講併用。詳しくは最下記※）

岡山市北区伊島町3丁目1-1 ※無料駐車場あり。空き状況等により近隣会場へ変更になることがあります

	基本編（午前10：00～12：00）	改修中級編（午後1：30～4：30）
■ 講師： ※プロフィールは裏面	株式会社マルダ設計 丸田 尚義氏	木構造建築研究所 田原 田原 賢氏
■ 受講料： ※全8回一括	30,000円＋テキスト代1,000円～	45,000円＋テキスト代1,000円～

・基本＋改修中級 セット割 65,000円＋テキスト代1,000円～

・OB割 各10,000円引

※お申込み後、振込先をメールでご案内します。支払いをもって受付完了とし、原則返金は致しません。
申し訳ございませんが、領収書やインボイス対応はしておりません。

■ 電子テキスト：各1,000円

① PDF版『耐震診断ができる、わかる「耐震補強マニュアル」』（通称：赤白本）※講義で使用

② PDF版『木造住宅「耐震診断・改修」コンプリーガイド 最新版』（通称：オレンジ本）

※耐震診断ソフト「精密1号」付←こちらは他の耐震診断ソフトをお持ちでない方でご検討ください。

※①②とも2023年以前に受講の方は紙のテキストをお持ちと思われますので、購入不要です。

■ 定員：各40名（申込〆切：2026年1月末日、振込完了先着順）

■ 持参するもの：ノートPC（補足資料を当日USBスティック等に配布するため）、筆記用具、メモ等

※各回とも後日、講義ビデオをダウンロードできるように致しますが、タイムラグ等ありますので会場にお越し頂く方がお勧めです。
ビデオ視聴だけではCPD単位の認定はできません。

主 催：岡山 木構造の勉強会

共 催：一般社団法人岡山県建築士会

協 力：木構造建築研究所 田原、株式会社マルダ設計

お問合せ：建築設計ばあら E-mail：info@voila.book-archi.com

TEL・FAX：086-236-8860

※お申し込みフォーム、プログラム予定、講師プロフィールは裏面にあります

2026 年 岡山木構造セミナー／基本編＋改修中級編

※事情により内容を変更する場合があります。**現場等の見学を組込むこともあります。**

基本編



丸田 尚義 氏
株式会社マルダ設計 主宰
岡山県内を中心に
構造計算と省エネ申請と
を一窓口で年間数十棟
請け負う実務者

改修中級編



田原 賢 氏
木構造建築研究所 田原 主宰
元 大阪工業大学客員教授
木造住宅の耐震構造に
おいて我が国の規準
作成委員として参加

回	土曜日	講義内容（予定） 午前 10:00 ～ 12:00	講義内容（予定） 午後 1:30 ～ 4:30
1	4 / 18	壁量計算 1、支援ツールの使用方法	中国地方の築 50 年程度の耐震性能 （一般診断と精密診断の上部耐震評点差）
2	5 / 9	壁量計算 2、四分割法 壁配置（四分割法判定）	耐震調査における注意点 1 （建物の荷重、鉛直・水平構面、接合部等）
3	6 / 6	柱頭柱脚金物算定（N 値計算） 柱細長比、柱負担面積	耐震診断法における注意点 （地震荷重の評価方法及び、その注意点等）
4	7 / 11	構造区画、基礎区画の考え方	耐震補強設計での注意点 （基礎補強、鉛直・水平構面、接合部設計）
5	9 / 12	水平構面の検討、床組の仕様 1	耐震調査における注意点 2 （劣化の推定、応力伝達経路の確認等）
6	10 / 10	水平構面の検討、床組の仕様 2	現場調査の実例 （翌日に行う民家調査の注意事項説明や他の事例紹介）
	10 / 11 ※日曜日		民家の調査実習（実際に民家を調査） 午前～夕方まで ※天候や諸事情で行われないことがあります
7	11 / 7	横架材、接合部の検討方法	調査事例の診断結果の発表 （各自の耐震診断ソフト等で一般または精密診断）
8	12 / 5	平面不整形、立面不整形について	調査事例の耐震補強の発表 （終了後は懇親会）

※お申し込みは、下記内容をメール、またはこの用紙に記入の上 **FAX** してください。
info@voila.book-archi.com **086-236-8860**

フリガナ

氏名：

会社名：

住所： 〒

TEL：

当日連絡先：

E-mail：

コース： 基本＋改修中級 ・ 基本のみ ・ 改修中級のみ ・ OB 割有（○を付けてください）

CPD 番号：※建築士会 CPD 制度に参加されている方はご記入下さい。

テキスト： ① 赤白本 ・ ② オレンジ本 ・ ③ 不要（既に持っている） ※詳細は裏面をご覧ください

※改修中級編の方のみ 耐震診断の経験： 3 回以上 ・ 1～2 回 ・ 補助的または実習なら有 ・ 無